

# News Clip & AV Material

## ◆ ニュースクリップ&映像教材



### ■平成23年度教育映像祭「夏休み子ども映画フェア—わくわく・ドキドキ! 夏休みの思い出を!—」

(財)日本視聴覚教育協会と東京都小学校視聴覚教育研究会との共催による標記映画フェアが、去る8月19日(金)、文京シビックホール(文京区)において、夏休み中の親子約360名が参加し、開催された。この催しは、(財)日本視聴覚教育協会の教育映像祭事業の一環(15頁参照)として実施されたもので、今年で第12回目を迎えた。

## AV情報

### ■映像フォーラム2011「東日本大震災、その時マスメディアはどのように動いたか。」

(社)日本映画テレビ技術協会主催により、標記フォーラムが開催される。

〈日時〉平成23年9月8日(木)13:00~18:00(受付開始12:00~)・9日(金)10:00~19:05(受付開始9:30~)

〈会場〉スペースFS夕留(東京都港区東新橋1-1-16夕留FSビル3F)

〈内容〉8日(木)は、震災関連セミナーとして、基調講演「東日本大震災・メディアが果たすべき責任とは—被災地の現場で考えること」講師 藤崎孝氏(JNN三陸臨時支局長)、「震災時におけるインターネット動画サイトの基本と応用」、「震災 報告」、「パネルディスカッション」等。9日(金)は、映像技術基礎知識セミナーとして、「映画録音—マルチチャンネルへの対応—」、上映「必死剣鳥刺し」(東映)、「VXF技術『坂の上の雲』メイキング」等。詳細については、右記を参照のこと。<http://www.mpte.jp/>

〈会費〉1日 5,000円、2日間 8,000円。学生

無料。なお、会費収入は、東日本大震災へ義援金として寄付される。

〈問い合わせ先〉(社)日本映画テレビ技術協会  
TEL 03-5255-6201

### ■CEATEC JAPAN 2011

CEATEC JAPAN実施協議会(一般社団法人電子情報技術産業協会、一般社団法人情報通信ネットワーク産業協会、(社)コンピュータソフトウェア協会)主催により、「Smart Innovation—未来をつくる最先端技術」をテーマに、展示会とコンファレンスを開催する。

〈日時〉平成23年10月4日(火)~8日(土)10:00~17:00。なお、4日(火)は、特別招待日。

〈会場〉幕張メッセ(千葉市美浜区中瀬2-1)

〈内容〉通信・情報・映像が融合したデジタルネットワーク時代を反映した最新の技術・製品・システム・ソフトの展示会、IT・エレクトロニクス産業界のトップによる講演等。事前登録により、入場無料。詳細は、下記を参照のこと。

<http://www.ceatec.com/2011/ja/index.html>

〈問い合わせ先〉一般社団法人日本エレクトロニクスショー協会CEATEC JAPAN運営事務局  
TEL 03-6212-5233

## 研究会情報

### ■ 第16回日本バーチャルリアリティ学会大会

日本バーチャルリアリティ学会では、標記大会を下記の要領で開催する。

〈日時〉 平成23年9月20日(火) 9:30～17:30、21日(水)9:00～17:45、22日(木)9:00～17:00  
 〈会場〉 公立はこだて未来大学(北海道函館市亀田中野町116-2)

〈内容〉 特別講演1「都市の記憶と情報技術」川嶋稔夫氏(公立はこだて未来大学)、特別講演2「“災後”をリードする情報メディア技術とは何か」御厨貴氏(東京大学)、口頭発表(一般セッション・オーガナイズセッション)、技術・学術展示、企業展示等。詳細は、下記を参照のこと。

<http://www.vrsj.org/main.html>

〈参加費〉 正会員(非会員) 12,000(20,000)円、学生会員(非会員) 2,000(3,000)円。

〈問い合わせ先〉 公立はこだて未来大学システム情報科学部 第16回日本バーチャルリアリティ学会大会事務局 TEL 0138-34-6328

### ■ 平成23年度国立情報学研究所 市民講座「未来を支える情報学」

大学共同利用機関法人情報・システム研究機構国立情報学研究所による標記講座が、下記のように開催される。

〈日時〉 平成23年10月5日・11月2日・同月30日・平成24年1月18日・2月15日、すべて(水) 18:30～19:45

〈会場〉 学術総合センター(東京都千代田区一ツ橋2-1-2)

〈内容〉 各回のテーマは、以下の通り。

第4回(10/5)「漢字コードの迷信を打破する! インターネット時代の文字コード」、第5回(11/2)「大量のデータを小さく収納するには? データを圧縮する」、第6回(11/30)「地球の温暖化を遅らせるには? グリーン化へのITの貢献」、第7回(H24.1/18)「言葉の意味を処理するとは? コンピュータで言葉を理解する」、第8回(H24.2/15)「作るのは簡単、検査が難しい、そのわけは? ソフトウェアの品質保証」。なお、これまでの講座内容については、動画配信もされている。トップページ(<http://www.nii.ac.jp/>)内の「市民講座」からアクセスできる。

〈申し込み方法〉 参加希望者は、「国立情報学研究所 市民講座申込み」と明記し、(1)参加希望回、

(2)氏名、(3)連絡先(勤務先、電話番号、メールアドレス等)を記入の上、メールまたはファックスにて、下記〈問い合わせ〉へ、申し込む。入場無料。定員になり次第締切。

〈問い合わせ先〉 国立情報学研究所 市民講座担当 TEL 03-4212-2145 FAX 03-4212-2150 MAIL [shimin@nii.ac.jp](mailto:shimin@nii.ac.jp)

### ■ 日本情報科教育学会第4回全国大会

日本情報科教育学会では、「新教育課程を踏まえた情報科教育の展望」を大会テーマに、標記全国大会を開催する。

〈日時〉 平成23年10月15日(土) 13:15～16:55(受付開始12:45～)、16日(日) 10:10～16:45(受付開始9:45～)

〈会場〉 畿央大学(奈良県北葛城郡広陵町馬見中4-2-2)

〈内容〉 一般研究発表、企業展示、ポスターセッション、基調講演 岡本敏雄氏(日本情報科教育学会会長・電気通信大学大学院)、招待講演 新井孝雄氏(文部科学省生涯学習政策局参事官)、パネルディスカッション「情報科教育における教育の情報化」永井克昇氏(文部科学省初等中等教育局視学官)他。詳細は、下記を参照のこと <http://jaeis.org/zenkoku/>

〈参加費〉 会員(非会員) 1,000(2,000)円。但し、教員・学生は、証明書持参の場合は無料。

〈問い合わせ先〉 日本情報科教育学会事務局 TEL 03-5155-7576

## コンクール情報

### ■ 2011年度「こころを育む活動」募集

公益財団法人パナソニック教育財団では、子どもの「こころを育む活動」を支援し、紹介する全国運動を展開しており、全国各地で実践されている活動を募集している。

〈応募できる活動〉 団体または個人が行う子どもたちの「こころを育む活動」で、下記の3つの工夫のいずれかが認められること。①進める工夫②広げる工夫③続ける工夫。応募書類等、他詳細は、下記を参照のこと。なお、本年度より、Webによる申請も可能となっている。<http://www.kokoro-forum.jp/zenkoku/bosyu2011.html>

〈賞〉 全国大賞(表彰状・楯・賞金100万円)、ブロック大賞(表彰状・楯・賞金30万円)等。

〈締切〉 平成23年9月30日(金)

〈応募書類送付先及び問い合わせ先〉 公益財団法

人パナソニック教育財団「こころを育む総合フォーラム全国運動事務局」宛 〒105-0001東京都港区虎ノ門1-1-10第2ローレルビル6F  
TEL 03-5521-6100

### ■ 第27回「東書教育賞」募集

東京書籍(株)では、生き生きと学び健全な子どもを育てる教育実践を課題に、論文を募集している。

〈内容〉 下記のような教育課題に関する工夫・実践その成果について具体的に記述のこと。

○個性を活かし、自ら学ぶ力を育てるための学習指導○ICTを活用した、教科等の学習・指導や問題解決能力、コミュニケーション能力、創造性、情報モラルなどの育成○新しい学力観に立って、基礎基本を重視し、思考力・判断力・表現力などを伸ばすための指導等。応募方法等、詳細は、下記を参照のこと。

<http://ten.tokyo-shoseki.co.jp/tosho-syo/>

なお、審査は(財)中央教育研究所が行う。

〈応募資格〉 小中学校教員及び教育関係者(個人、グループ、学校)。応募は一編に限る。

〈応募締切〉 平成23年10月20日(木)必着。

〈表彰〉 賞金として最優秀賞50万円、優秀賞30万円、奨励賞5万円、入選2万円を贈呈他。

〈入賞発表〉 平成24年1月末。各紙にて発表予定。

〈問い合わせ先〉 (財)中央教育研究所内「東書教育賞」審査事務局 TEL 03-5390-7488

## 各地の情報

### ■ アジアフォーカス・福岡国際映画祭2011

アジアフォーカス・福岡国際映画祭実行委員会と福岡市主催により、映画を通して、市民のアジアに対する理解を深めることを目的に、標記映画祭が開催される。

〈日時〉 平成23年9月16日(金)～25日(日)。時間は、映画上映等による。なお、16日(金)は、関係者・一般招待者のみ。

〈会場〉 T・ジョイ博多(福岡市博多区博多駅中央街1-1JR博多シティ9F)他。

〈内容〉 アジア13カ国・地域 全32作品上映、福岡観客賞授賞式&特別上映会、ボイスオーバー上映会等。入場チケット等、詳細は、下記を参照のこと。

<http://www.focus-on-asia.com>

〈問い合わせ先〉 福岡アジアマンスインフォメーション TEL 092-262-0676

## 文部科学省選定作品

■ 7月選定 〔紙〕紙しばい/〔ビ〕ビデオ/〔D〕DVD

「アラジンと魔法のランプの交通安全」〔D〕12分〈幼稚園・小学校(低学年)、特別活動/幼児、地域社会生活(交通安全・防犯)〉東映(株)

「政治のはたらきと私たちの暮らし 第1巻 個人の尊重と日本国憲法」〔D〕29分、同「第2巻 民主政治と政治参加」〔D〕29分、同「第3巻 法にもとづく公正な裁判」〔D〕27分〈中学校、社会/少年・青年、国民生活(政治・経済・法律・社会)〉(株)サン・エデュケーショナル

「まず逃げろ! 高台へ! —巨大津波から命を守る—」〔D〕20分〈青年・成人、地域社会生活(災害予防・対策)〉(株)映学社

「自殺を防ぐ地域力—悩む人々を救うふれあいの輪—」〔D〕20分〈青年・成人、地域社会生活(地域の保健・福祉)〉(株)映学社

「とどけられた遺書—語りつぐ京都の戦争—」〔D〕27分〈青年・成人、国際性(国際理解・平和)〉羽衣国際大学

「働き盛りを襲う“うつ病”—職場の中での自殺対策—」〔D〕20分〈青年・成人、職業生活一般(職場生活の健康、安全)〉(株)映学社

「林家たい平の高齢ドライバーの交通安全」〔D〕21分〈成人、地域社会生活(交通安全・防犯)〉東映(株)

## 放送番組

### 中学生日記

(金) 19:25～19:55 / NHK教育 全国

(土) 9:30～10:00 / 再放送 NHK総合 中部7県

(土) 12:30～13:00 / 再放送 NHK教育 全国(除く中部7県)

※都合により番組内容が変更となる場合があります。

■ 2日 シリーズ転校生(2)「メロディー声にならない僕の思い—」

■ 9日 中学生日記プレーバック 「内容未定」

■ 16日 ○○にバカヤロー! (1) 「無神経な先生」

■ 23日 ○○にバカヤロー! (2) 「出せない葉書」

■ 30日 ○○にバカヤロー! (3) 「悩めるパンコン娘」